

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月31日

上場会社名 株式会社高速

コード番号 7504 URL https://www.kohsoku.com

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 赫 裕規

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 社長室長 (氏名) 三田村 崇 TEL 022-259-1611

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月 4 日

決算補足説明資料作成の有無:有

: 有 (機関投資家・アナリスト向け) 決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

上場取引所 東

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主に 中間純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	61, 501	11.8	2, 493	8. 9	2, 669	9. 2	1, 812	8. 3
2025年3月期中間期	55, 012	5. 2	2, 290	8. 0	2, 445	7. 9	1, 674	9.8

(注)包括利益2026年3月期中間期 2,108百万円(21.7%) 2025年3月期中間期 1,731百万円(2.3%)

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	92. 93	_
2025年3月期中間期	86. 59	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	63, 428	41, 599	65. 6
2025年3月期	61, 246	39, 769	64. 9

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 41,599百万円 2025年3月期 39.769百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2025年3月期	_	27. 00	_	27. 00	54. 00		
2026年3月期	_	58. 00					
2026年3月期(予想)			_	58. 00	116. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

2026年3月期の中間配当金の内訳 普通配当 28円 記念配当 30円 (創立60周年記念配当)

2026年3月期 (予想) の期末配当金の内訳 普通配当 28円 記念配当 30円 (創立60周年記念配当)

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	i i i	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
/Z #n	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	124, 000	7. 0	4, 850	7. 0	5, 150	6. 4	3, 650	5. 3	187. 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
 - (注) 詳細は、添付資料 P. 10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	20, 990, 920株	2025年3月期	20, 990, 920株
2026年3月期中間期	1, 436, 714株	2025年3月期	1, 527, 797株
2026年3月期中間期	19, 502, 480株	2025年3月期中間期	19, 333, 975株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当中間期の経営成績の概況	2
(2)当中間期の財政状態の概況	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
3. 補足情報	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、中東情勢やロシア・ウクライナ情勢の影響による原材料価格高騰や燃料費高騰、円安による輸入価格上昇が継続し、物価上昇が収束しない中、米国による関税引き上げの影響による景気後退の懸念も広がり、先行きが不透明な状況が続きました。

当社グループの主要顧客においては、コロナ禍後に回復した観光需要により堅調な業種がある一方、総じて多くの業種において、人手不足や急激な物価高騰への対応が課題となっており、当社を取り巻く経営環境も大変厳しいものとなっております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、「包装を通して、すべてのステークホルダーに『高速ファン』を増やし、社会にとって有用な『グッドカンパニー』を目指す」という長期経営ビジョンのもと、「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社の社会的役割を果たしながら、お客様への商品・企画の提案や情報提供を行い、業容の拡大を目指してまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間での業績は売上高615億1百万円(前年同期比11.8%増)、営業利益24億93百万円(同8.9%増)、経常利益26億69百万円(同9.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益18億12百万円(同8.3%増)となりました。

通期業績予想に対する進捗率は、売上高49.6%、営業利益51.4%、経常利益51.8%、純利益49.6%と、11期連続過去最高売上高、8期連続過去最高営業利益・経常利益、5期連続純利益過去最高益達成に向け順調に推移していると判断しております。

当社グループは、「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第2四半期連結会計期間(2025年7月~9月)における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

	前第2四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)	対前年比率
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	(%)
売上高	28, 209, 580	30, 944, 388	109. 7
売上原価	22, 483, 031	24, 787, 422	110. 2
売上総利益	5, 726, 548	6, 156, 965	107. 5
販売費及び一般管理費	4, 392, 404	4, 773, 699	108. 7
営業利益	1, 334, 144	1, 383, 265	103. 7
営業外収益	77, 945	117, 397	150.6
営業外費用	6, 773	32, 648	482.0
経常利益	1, 405, 316	1, 468, 014	104. 5
特別利益	_	_	_
特別損失	_	_	_
税金等調整前四半期純利益	1, 405, 316	1, 468, 014	104. 5
法人税等	442, 468	463, 097	104. 7
四半期純利益	962, 848	1, 004, 917	104. 4
親会社株主に帰属する四半期純利益	962, 848	1, 004, 917	104. 4

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 中間連結貸借対照表に関する分析

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ21億81百万円増加し、634億28百万円となりました。これは主に、建物及び構築物4億76百万円増加、土地26億52百万円増加、現金及び預金16億78百万円減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億52百万円増加し、218億29百万円となりました。これは主に、電子記録債務8億31百万円増加、支払手形及び買掛金6億44百万円減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ18億29百万円増加し、415億99百万円となりました。これは主に、利益剰余金 12億86百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におきましては、現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の減少は16億78百万円となり、当中間連結会計期間末の資金は64億38百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増減は、前中間連結会計期間が15億75百万円減少であったのに対して、当中間連結会計期間は19億19百万円増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、前中間連結会計期間が12億56百万円であったのに対して、当中間連結会計期間は 30億14百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、前中間連結会計期間が6億2百万円であったのに対して、当中間連結会計期間は5億84百万円となりました。

中間連結会計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	2024年9月期	2025年9月期	2025年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	83. 79	90. 27	65. 08
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※1	_	6, 665. 32	_
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー)(%)※2	_	I	-
自己資本比率(自己資本/総資本)(%)	65. 17	65. 58	64. 93

^{※1 2024}年9月期及び2025年3月期のインタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、利払いがないため、 記載しておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期においては、原料価格や燃料費高騰によるコスト増加が懸念されており、連結業績予想では、その影響を見込んでおります。ただし、今後の動向次第で当想定は大きく変動する可能性がありますので、今後の業績動向を踏まえ、当予想の修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

^{※2} キャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

(単位:千円)

498, 041

5, 976, 332

106, 443

268, 581

605, 974

335, 410

△61, 127

7, 231, 615

31, 122, 044

63, 428, 668

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

無形固定資産合計

退職給付に係る資産

投資その他の資産合計

投資不動産 (純額)

投資その他の資産

投資有価証券

繰延税金資産

貸倒引当金

その他

固定資産合計

資産合計

(1) 中間連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 178, 780	6, 500, 392
受取手形、売掛金及び契約資産	17, 609, 696	18, 156, 423
商品及び製品	6, 412, 961	6, 390, 331
仕掛品	112, 942	119, 091
原材料及び貯蔵品	203, 728	199, 634
その他	526, 183	999, 452
貸倒引当金	△56, 768	△58, 702
流動資産合計	32, 987, 524	32, 306, 624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 099, 906	6, 576, 420
土地	11, 939, 286	14, 592, 001
その他(純額)	2, 452, 758	2, 223, 964
有形固定資産合計	20, 491, 950	23, 392, 387
無形固定資産		
その他	542, 725	498, 041

542, 725

5, 931, 900

71, 949

270, 490

712, 309

296, 307

△58, 192

7, 224, 765

28, 259, 441

61, 246, 965

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8, 859, 015	8, 214, 162
電子記録債務	6, 443, 566	7, 275, 539
未払法人税等	877, 692	949, 884
賞与引当金	1, 428, 045	1, 460, 737
その他	2, 215, 902	2, 103, 078
流動負債合計	19, 824, 221	20, 003, 402
固定負債		
長期未払金	10, 810	10,810
リース債務	231, 524	283, 360
繰延税金負債	576, 287	601, 649
退職給付に係る負債	762, 129	815, 960
その他	72, 273	114, 414
固定負債合計	1, 653, 025	1, 826, 193
負債合計	21, 477, 246	21, 829, 596
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 724, 518	1, 724, 518
資本剰余金	2, 022, 787	2, 195, 097
利益剰余金	36, 466, 996	37, 753, 874
自己株式	$\triangle 1, 246, 614$	$\triangle 1, 172, 421$
株主資本合計	38, 967, 686	40, 501, 067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	790, 377	1, 084, 618
退職給付に係る調整累計額	11, 654	13, 386
その他の包括利益累計額合計	802, 032	1, 098, 005
純資産合計	39, 769, 719	41, 599, 072
負債純資産合計	61, 246, 965	63, 428, 668

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
	55, 012, 295	61, 501, 759
売上原価	44, 055, 005	49, 281, 084
売上総利益	10, 957, 289	12, 220, 674
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1, 441, 676	1, 564, 681
役員報酬	134, 435	153, 925
給料及び手当	2, 858, 552	3, 075, 730
賞与引当金繰入額	784, 152	1, 049, 259
退職給付費用	93, 087	77, 157
法定福利費	575, 098	652, 864
車両費	178, 954	178, 133
通信費	160, 047	173, 901
減価償却費	331, 649	347, 227
不動産賃借料	340, 714	345, 813
その他	1, 768, 610	2, 108, 186
販売費及び一般管理費合計	8, 666, 980	9, 726, 881
営業利益	2, 290, 309	2, 493, 793
営業外収益		
受取利息	32, 077	32, 957
受取配当金	21, 587	25, 498
仕入割引	70, 357	76, 232
受取賃貸料	20, 161	57, 215
その他	22, 410	23, 009
営業外収益合計	166, 594	214, 913
営業外費用		
支払利息	_	288
賃貸収入原価	6, 068	13, 826
その他	5, 711	24, 639
営業外費用合計	11, 779	38, 754
経常利益	2, 445, 125	2, 669, 952
特別利益		
投資有価証券売却益	31, 113	_
特別利益合計	31, 113	=
税金等調整前中間純利益	2, 476, 238	2, 669, 952
法人税等	801, 999	857, 570
中間純利益	1, 674, 239	1, 812, 382
親会社株主に帰属する中間純利益	1, 674, 239	1, 812, 382
		. ,

(中間連結包括利益計算書)

(中間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1, 674, 239	1, 812, 382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51, 099	294, 241
退職給付に係る調整額	6, 529	1, 731
その他の包括利益合計	57, 629	295, 972
中間包括利益	1, 731, 868	2, 108, 354
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1, 731, 868	2, 108, 354

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		(+広・111)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2, 476, 238	2, 669, 952
減価償却費	474, 589	515, 858
賞与引当金の増減額(△は減少)	△391, 256	32, 692
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6, 555	4, 868
その他の引当金の増減額 (△は減少)	15, 394	17, 199
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8, 804	21, 864
受取利息及び受取配当金	△ 53, 665	△58, 456
支払利息	_	288
有形固定資産除却損	120	973
有形固定資産売却損益(△は益)	△1, 245	△305
投資有価証券売却損益(△は益)	△31, 113	_
売上債権の増減額(△は増加)	1, 137, 952	△546, 727
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 475,401$	20, 575
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 3, 522, 611$	187, 119
未払消費税等の増減額(△は減少)	△158, 466	84, 042
その他の資産の増減額(△は増加)	△139, 392	$\triangle 65,593$
その他の負債の増減額 (△は減少)	△248, 584	△228, 992
小計	△902, 082	2, 655, 359
利息及び配当金の受取額	54, 857	59, 648
利息の支払額	-	△288
法人税等の支払額	△728, 258	△795, 020
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1, 575, 483	1, 919, 699

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,034,377$	$\triangle 3, 150, 551$
有形固定資産の売却による収入	4, 082	305
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 48,595$	$\triangle 51,374$
投資有価証券の取得による支出	△512, 335	△12, 408
投資有価証券の売却による収入	34, 242	_
投資有価証券の償還による収入	300, 000	200, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1, 256, 982$	△3, 014, 029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△61, 300	△57, 619
自己株式の純増減額(△は増加)	△166	△275
配当金の支払額	△541, 199	△526, 163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△602, 666	△584, 058
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3, 435, 132	△1, 678, 387
現金及び現金同等物の期首残高	10, 588, 653	8, 116, 855
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の 増加額	22, 185	_
現金及び現金同等物の中間期末残高	7, 175, 705	6, 438, 468

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)及び当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

3. 補足情報

販売実績

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであります。

参考情報としまして、当中間連結会計期間における販売実績を商品グループ別に示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループにおける商品分類は、下記のとおりとなっております。

区分	商品
食品容器	トレー、弁当容器、フードパック、折箱、魚函、インジェクション容器 他
フィルム・ラミネート	ラップ、レジ袋、ストレッチフィルム、ラミネートフィルム 他
紙製品・ラベル	印刷紙器、包装紙、紙袋、シール、ラベル、記録紙、チラシ、コピー用紙 他
機械・設備資材・消耗材	包装機、食品加工機、物流機械、厨房機器、店舗関連機器、コンテナー、パレット、かご車、冷凍パン、テープ類、PPバンド、緩衝材、ディスプレー用品、事務用品、洗剤、衛生消耗品、割箸、バラン、リサイクルトナー 他
段ボール製品	段ボールケース、ハイプルエース、紙緩衝材コア、段ボールシート 他
その他	トレー原反、原紙、プラスチック原料、デザイン 他

区分	前中間連結会計期間 金額(千円)	当中間連結会計期間 金額(千円)	前年同期比
食品容器	22, 508, 431	26, 536, 283	117. 9
フィルム・ラミネート	11, 765, 570	12, 871, 355	109. 4
紙製品・ラベル	6, 785, 774	7, 098, 087	104. 6
機械・設備資材・消耗材	10, 144, 242	11, 102, 452	109. 4
段ボール製品	2, 760, 327	2, 965, 385	107. 4
その他	1, 047, 949	928, 196	88. 6
合計	55, 012, 295	61, 501, 759	111.8